

認知症とともに生きる

神奈川県福祉子どもみらい局福祉部高齢福祉課

【説明】

認知症の方ご本人が思いを直接伝え、その人らしい活動を発信する『かながわオレンジ大使』。

令和3年4月に、神奈川県では16名の方に『かながわオレンジ大使』を委嘱しました。

神奈川県らしい大使のあり方を認知症ご本人やご家族と話し合った結果、公募により、応募された方全員に、ご本人の希望や体調に合わせ、参加・協力が可能な活動を行っていただくこととしました。

『かながわオレンジ大使』という名称は、親しみやすいよう、これまで神奈川県が独自に取り組んできた「オレンジパートナー」等にちなんだものです。

県では、認知症の方やご家族が希望を持って暮らし続けられる「認知症とともに生きる社会づくり」を進めています。認知症の方ご本人の当事者目線で、認知症に関するさまざまな施策に取り組んでいます。

